

気づこう つなげよう 意識しよう リユース・リデュース・リサイクル ～節電・節水・自然を大切に③～

実践事例について

1年生は「自然の素晴らしさ」、2年生は「多種多様な生き物の存在」、3年生は「家庭・学校での環境保全活動」、4年生は「地域の環境保全活動」、5年生は「滋賀県の環境問題」、6年生は「地球の環境問題（今年度は新型コロナウイルス関係）」、特別支援学級は「身近な環境保全活動」をテーマに、全学年で系統的に環境教育に取り組んでいる。また、委員会活動では、紙のリサイクルの推進や節水のよびかけ、逢坂水族館の管理・運営、栽培活動、ピオトープの活用などに取り組んでいる。

学校紹介

本校は、大津駅の南側に位置する全校児童466名、クラス数19の小学校である。1997年にはピオトープ、2008年には新校舎、2012年には新体育館が完成するなど、設備にも恵まれている。また、本校は、平成16年度から継続的にエコ・スクール事業に参加し、認定を受けている。さらに、過去には、「しが環境教育リーディング事業」にも参加し、『生涯にわたって環境保全活動に取り組む子どもの育成』を目指して、協同的な学びや、ESD（持続可能な開発のための教育）の概念を取り入れた研究を、生活科や総合的な学習の時間に進めてきた。さらに近年では、活動の発信としてエコ・スクール発表会（県主催）にも参加したり、公益財団法人三菱UFJ財団の支援を受けてピオトープの整備にも取り組んだりしている。



キックオフ宣言のかわりに

今年度も、6月に校内テレビ放送でキックオフ宣言を行う予定であったが、コロナによる休校のため、委員会の準備等ができず、全校でのキックオフ宣言の代わりに、学級担任による学級指導を行った。今年度のテーマは、昨年度の話し合いの中で出された「これまでの学習やささまざまな取組をつなげながら身近な環境を考え続けよう。」という意見を大切にして、引き続き『気づこう つなげよう 意識しよう リユース・リデュース・リサイクル③』とした。自然キラキラ委員会・エコキララ委員会の児童たちが全校のエコリーダーとなり、活動を進めていくことを決意した。

各委員会の取組

◎エコキララ委員会（リサイクル委員会）

教室の古紙を集める「リサイクルボックス」を定期的に点検・回収し、気持ちよくリサイクルに取り組める環境づくりに努めた。リサイクルボックスの活用を促すポスターを作成し、全校に広めた。さらに、「ペットボトルキャップ」の回収にも力を入れ、全校に広く呼びかけた。

◎自然キラキラ委員会（飼育・栽培委員会）

年度当初、オムロン株式会社から譲っていただいたイチモンジタナゴが、逢坂水族館に新たに仲間入りをした。委員会の児童は、魚の世話を毎日丁寧にするとともに、様子をよく観察した。元気に泳ぎ回る様子や、時には弱ってしまふ様子等を観て、命の大切さも感じる事ができた。本校には、校舎の施設として雨水タンクがある。今年度も、保健室前や教室前の花壇にマリーゴールド・ふうせんかずら等を植え、この雨水タンクにたまった雨水を使って水やりをしている。植物への水やりに水道水を使わず、雨水タンクの水を使うことで、雨水の有効利用というエコ活動への意識が高まった。



水を使うことで、雨水の有効利用というエコ活動への意識が高まった。

←イチモンジタナゴ譲渡式の様子。テレビ局の取材も受けた。

各学年の取組

◎1年生

生活科「くさきも わたしも ころもがえ」

どんぐりやまつぼっくり、落ち葉など、秋にみられる自然の物を利用しておもちゃやゲームを作り、「あきランド」としてお店を開き、学年で交流する活動を行った。



◎2年生

生活科「いきいき キラキラ 生きている」



ビオトープや校庭などを探検し、生き物とふれあう活動を行った。そして見つけた生き物について、すみかや餌などを詳しく

調べて、実際に飼育することで、生き物がくらす環境を大切にしようとする気持ちが育った。

◎3年生

総合的な学習の時間「身の回りのエコを探ろう～わたしたちはエコ・スクールキッズ～」

まず、学校のエコ（環境保全活動）や家庭のエコを探す活動を行った。そして、見つけたエコから調べたい課題を決め、詳しく調べてポスターセッション形式で発表し、実践することを宣言した。



◎4年生

総合的な学習の時間「吾妻川のひみつをさぐろう～逢坂エコレンジャー～」

まず、校区を流れている吾妻川に実際に出かけ水生昆虫の生息状況や水質、落ちているごみなどの調査を行った。次に、地域の方の講話を通して、過去の吾妻川の様子について学習した。そして、1人ひとりが興味を持ったことについ

て調べ、まとめた。さらに、未来の吾妻川のあるべき姿を想像し、自分たちにできることを考えた。その1つとして、ポイ捨て防止を訴える看板作りに取り組んだ。

◎5年生

総合的な学習の時間「びわ湖環境学習」

琵琶湖でのカヌー体験などを通して、実際に琵琶湖に触れる活動を行った。フローティングスクールでは、さらに琵琶湖の水や生物についても学びを深めた。その後、追究したい課題について調べ、わかったことをまとめ、琵琶湖を守るためにできることを発信した。

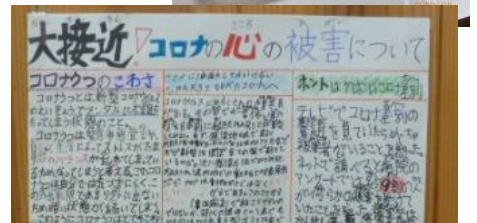
◎6年生

総合的な学習の時間「未来のためにわたしたちができること（新型コロナウイルス感染症）」

今年度は、子ども達が興味をもっている「新型コロナウイルス感染症」について、学習を進めることになった。ウイルスとは？予防の仕方は？など、各自が興味を持ったテーマについて、さまざまな方法で調べ学習を行った。まとめでは、感染を予防するためにできることなどを全校にポスター形式で発



信した。学習の最後には、コロナだけではなく、地球規模で起こっている様々な問題について関心を持ち、今後の自分たちの生活の仕方についても考えを深めることができた。



◎わかば学級

自立活動 「おおきく育てね」

学校の畑にサツマイモを植え、「おおきくなれ」とお願いしながら毎日欠かさず水やりをした。収穫したおおきなお芋を見て大変喜んでいた。



逢坂小マスコットキャラクター
モリアオ丸くん



学校名	大津市立逢坂小学校
住所	大津市音羽台6番1号
電話番号	077-522-6753
E-mail	osaka@otsu.ed.jp
URL	http://www.otsu.ed.jp/osaka/